

## 最近の国際金融情勢について

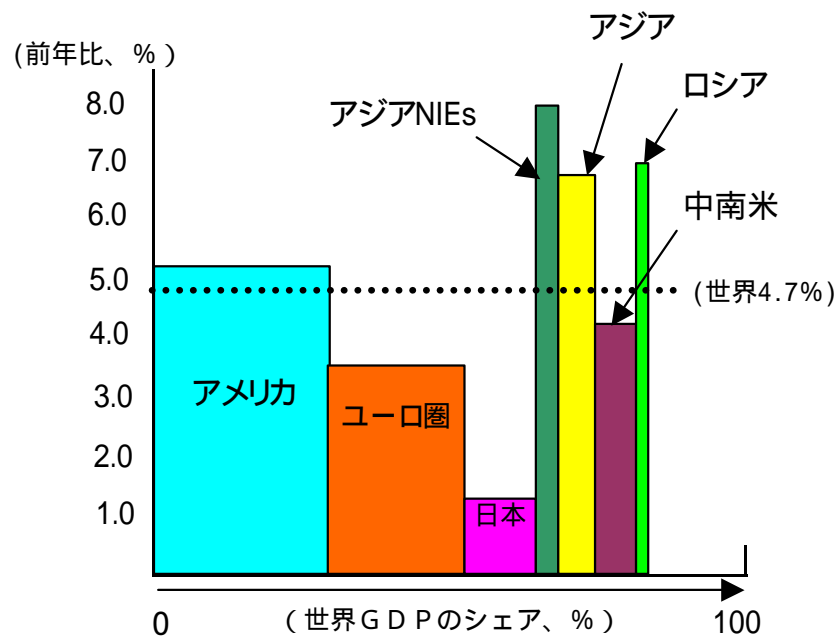
	ページ
1. 世界経済の動向 .....	1
2. アジア経済の動向と域内協力 .....	7

平成13年1月23日(火)  
財 務 省 国 際 局

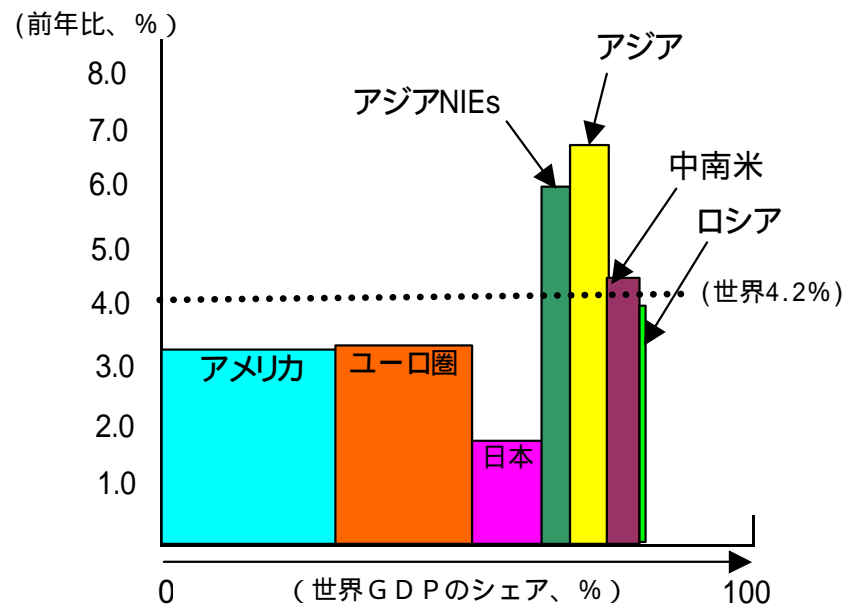
# 1. 世界経済の動向

## 世界経済見通し(成長率とGDPシェア)

(2000年)



(2001年)



(出所) 内閣府「月例経済報告(平成13年1月)」

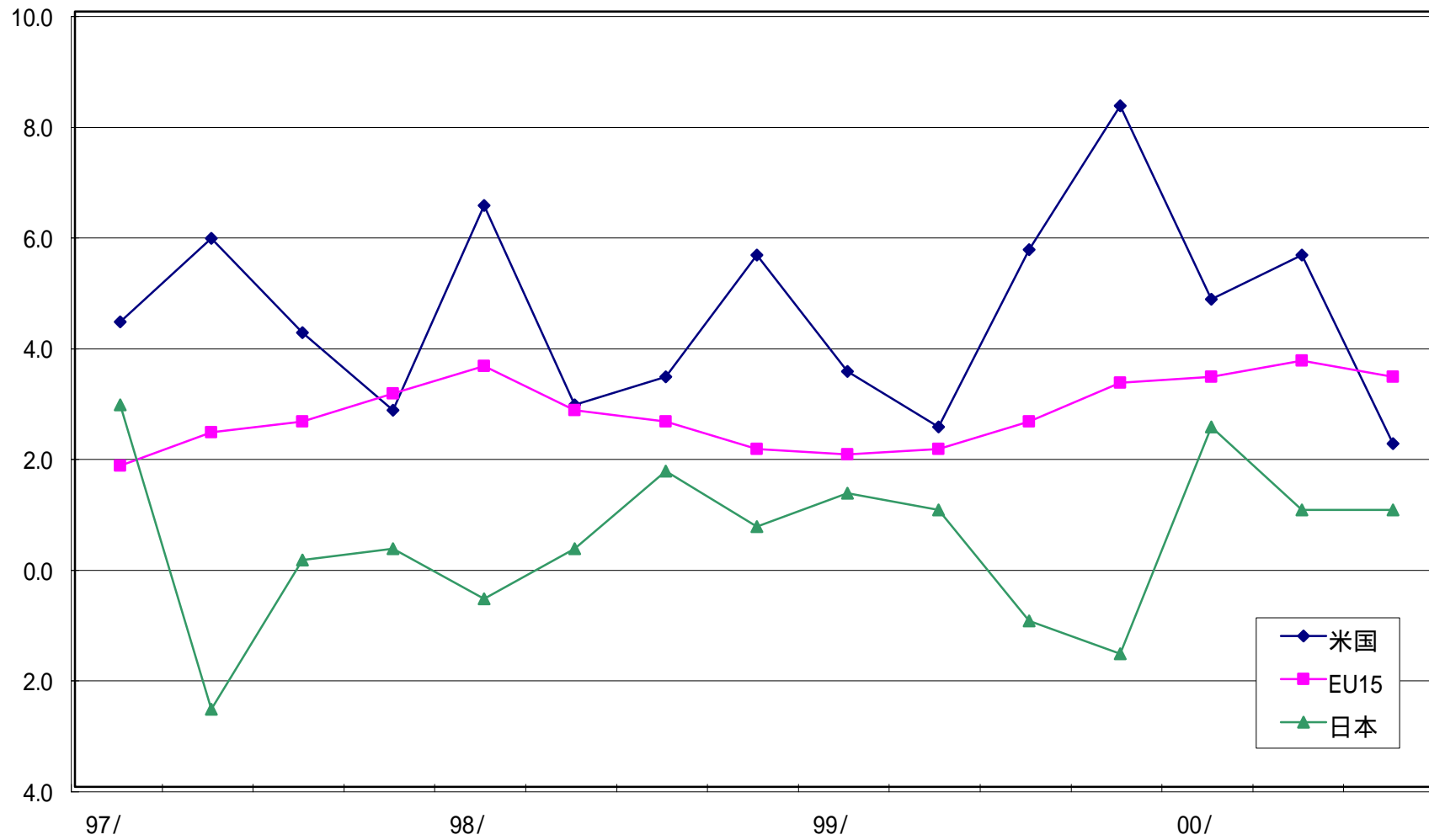
(データ出所) 成長率見通しは、IMF "World Economic Outlook",  
世界全体のGDPシェアは世界銀行 "World Development Indicators"

(注1) IMFのアジア計には、日本、アジアNIEsは含まれていない。

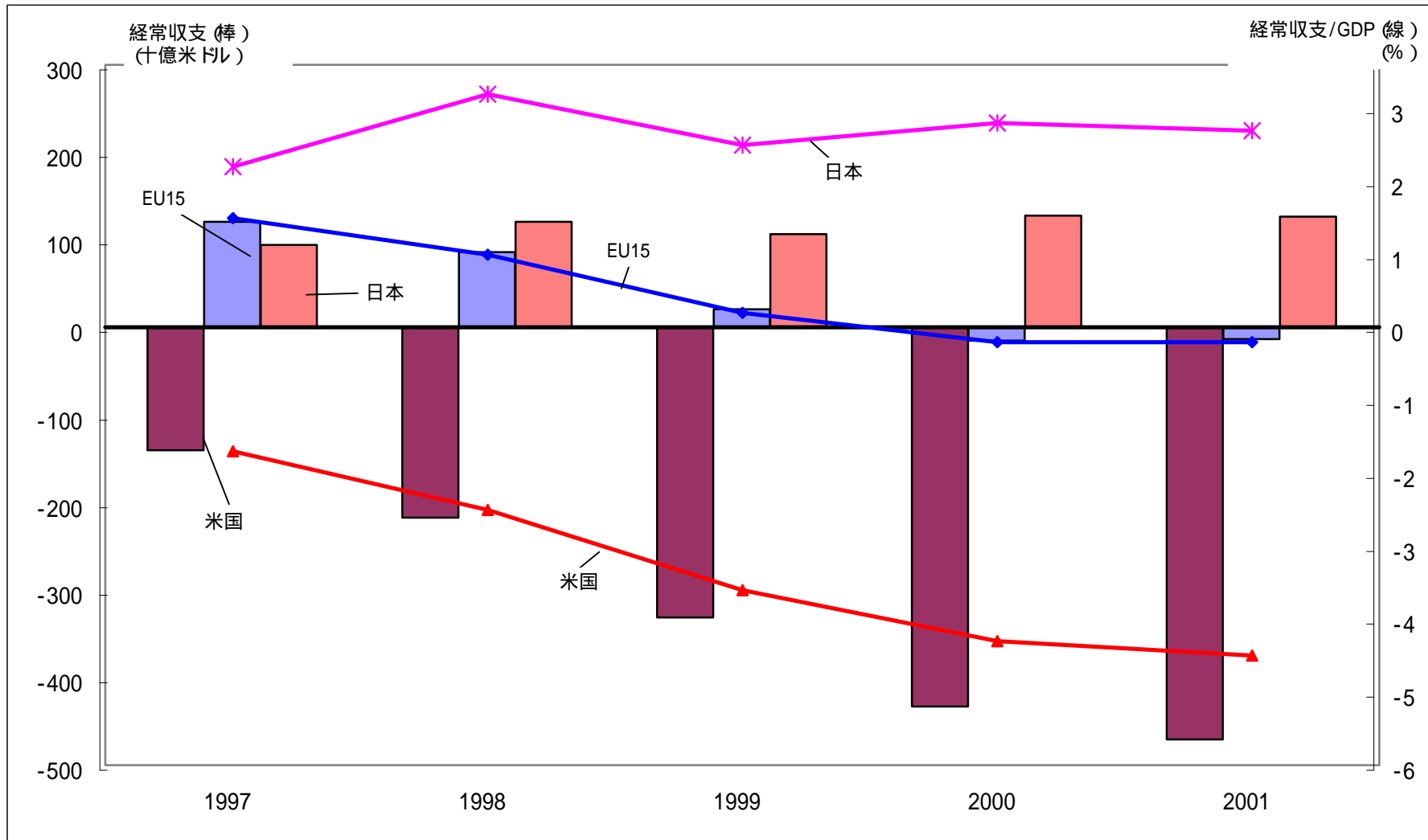
(注2) GDPシェアは98年の値で算出

# 日米欧の實質GDP成長率の推移

(前期比年率 (季節調整済) %)

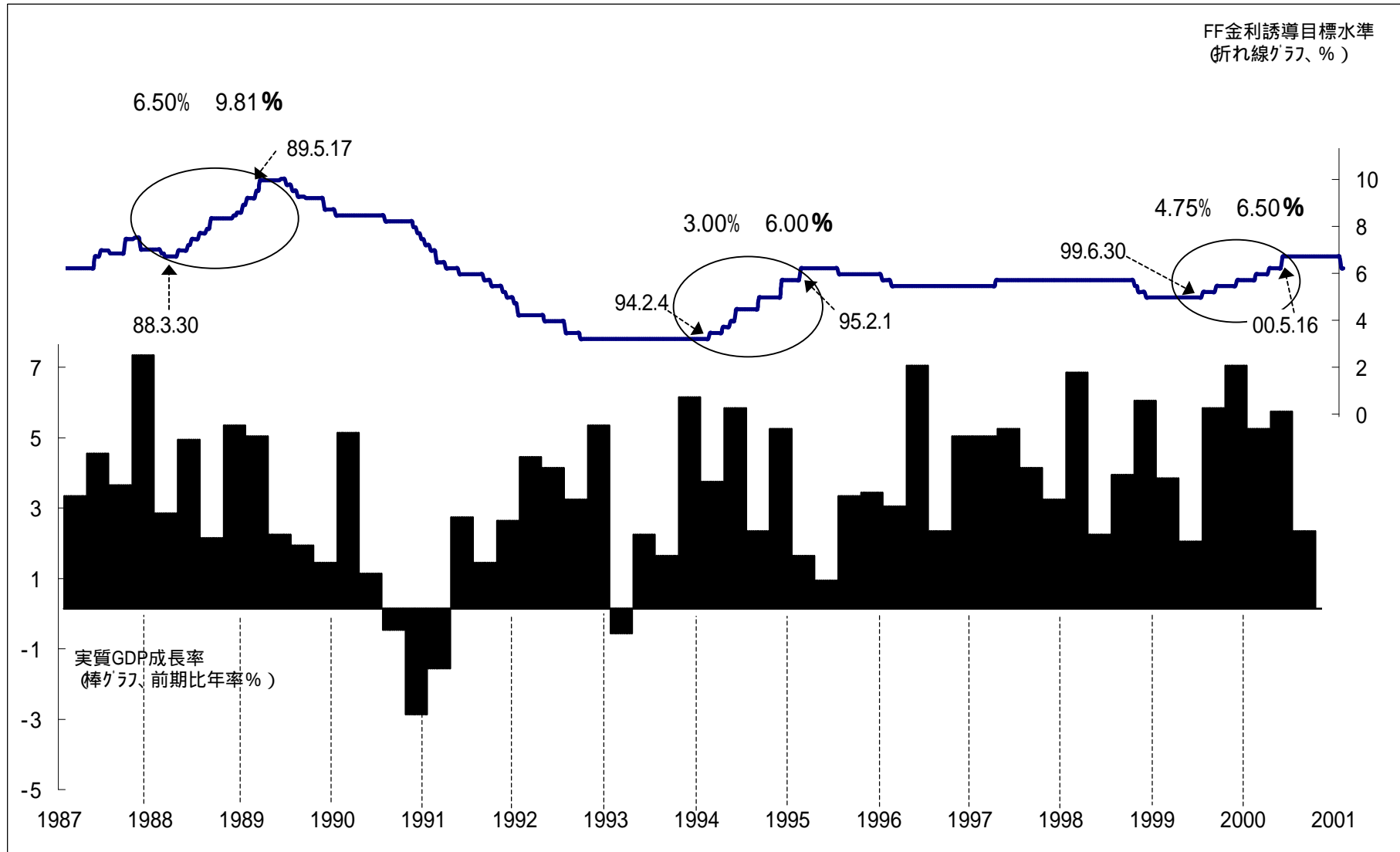


# 日米欧の経常収支バランス見通し



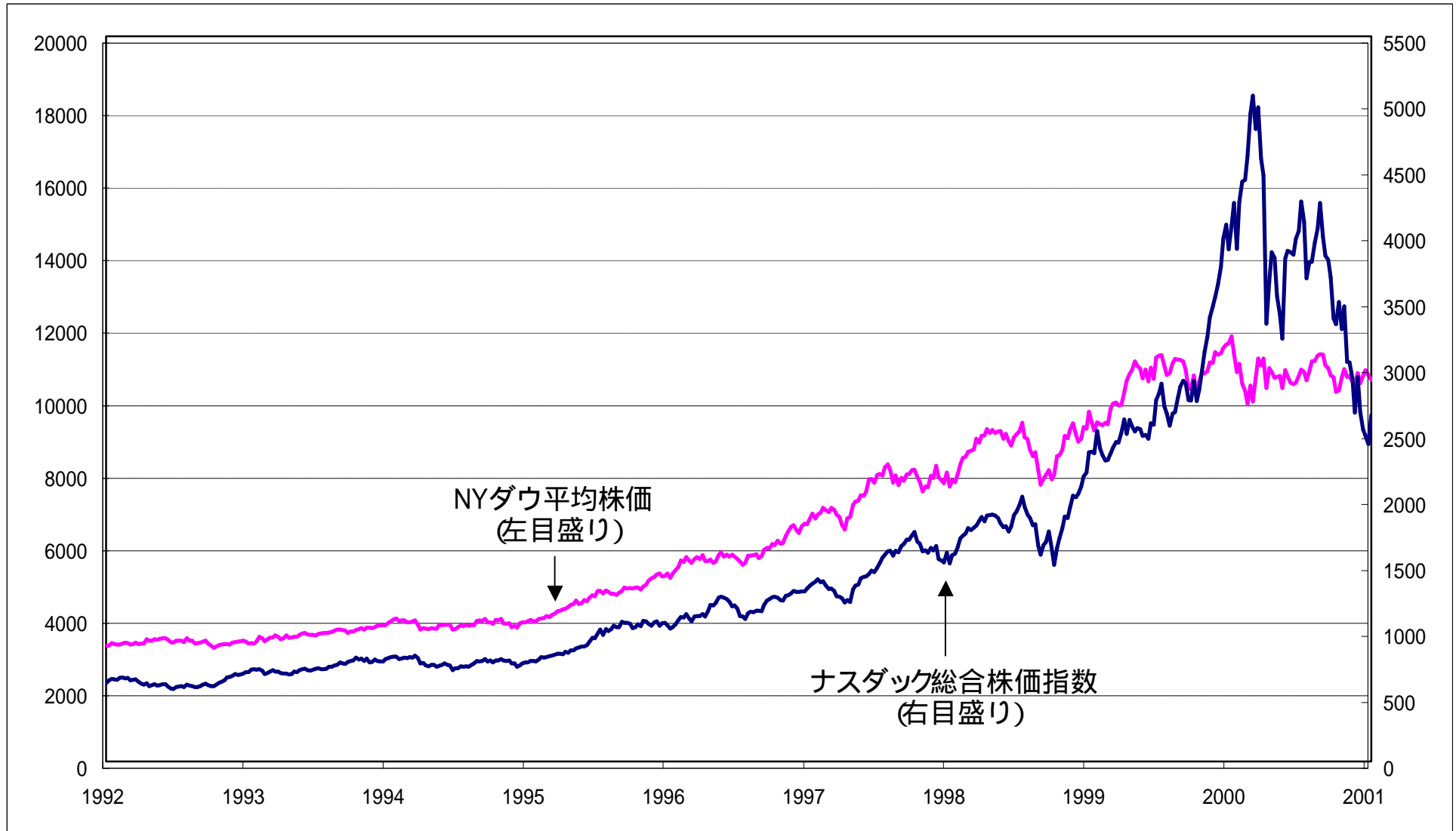
(出所) OECD Economic Outlook (2000.11)

# 米国 FEDの金融政策と経済成長率



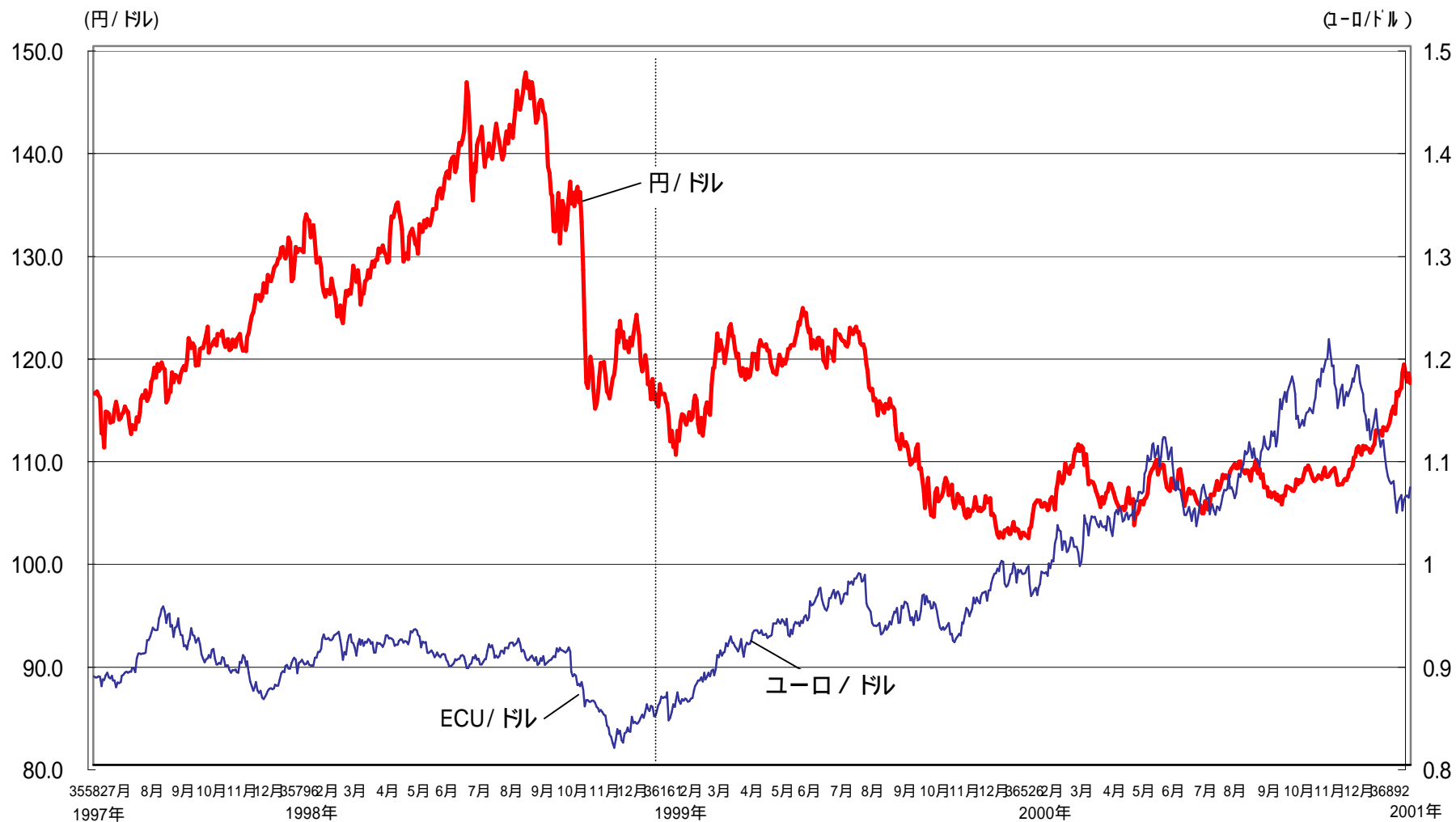
(出所) FED、米国商務省統計

# 米国の株価推移 (1992 ~ )



# 為替相場の推移 (東京市場17:00現在)

(1997年6月～)



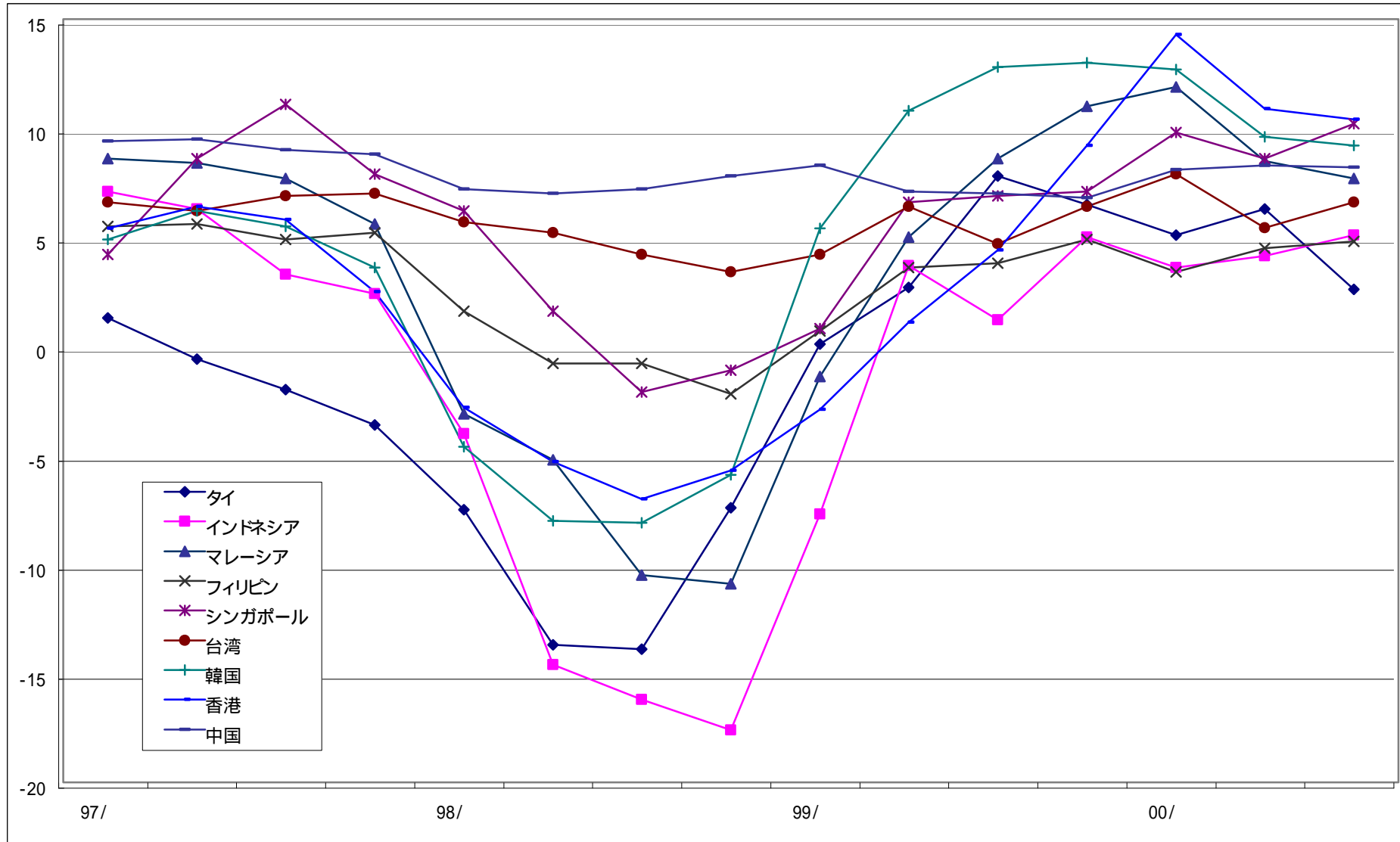
(注)ユーロ/ドルについては、1997年6月～1998年12月の間はECUの値を使用

(出所) Bloomberg

## 2. アジア経済の動向と域内協力

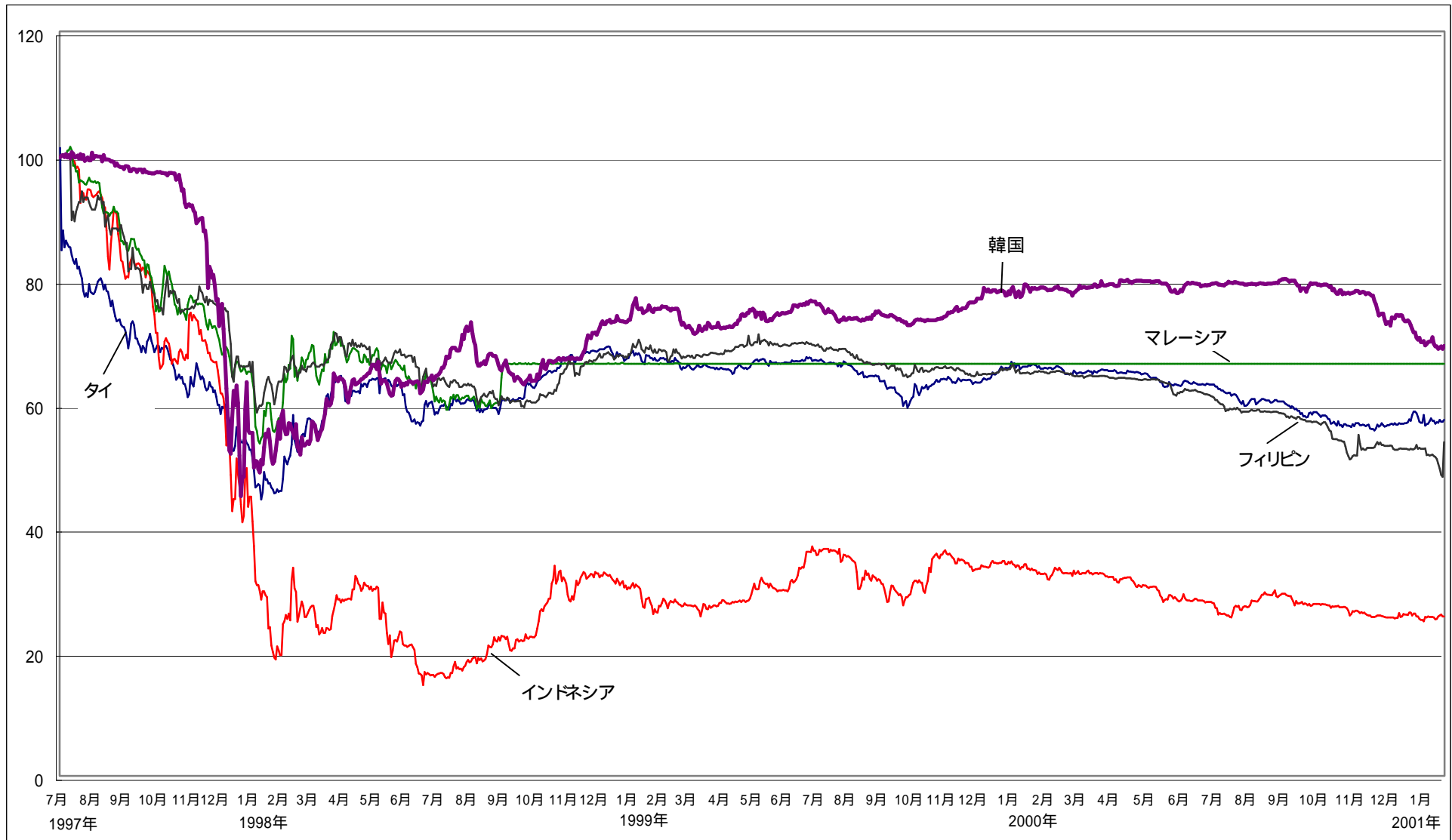
### アジア各国の実質GDP成長率推移

(前年同期比、%)



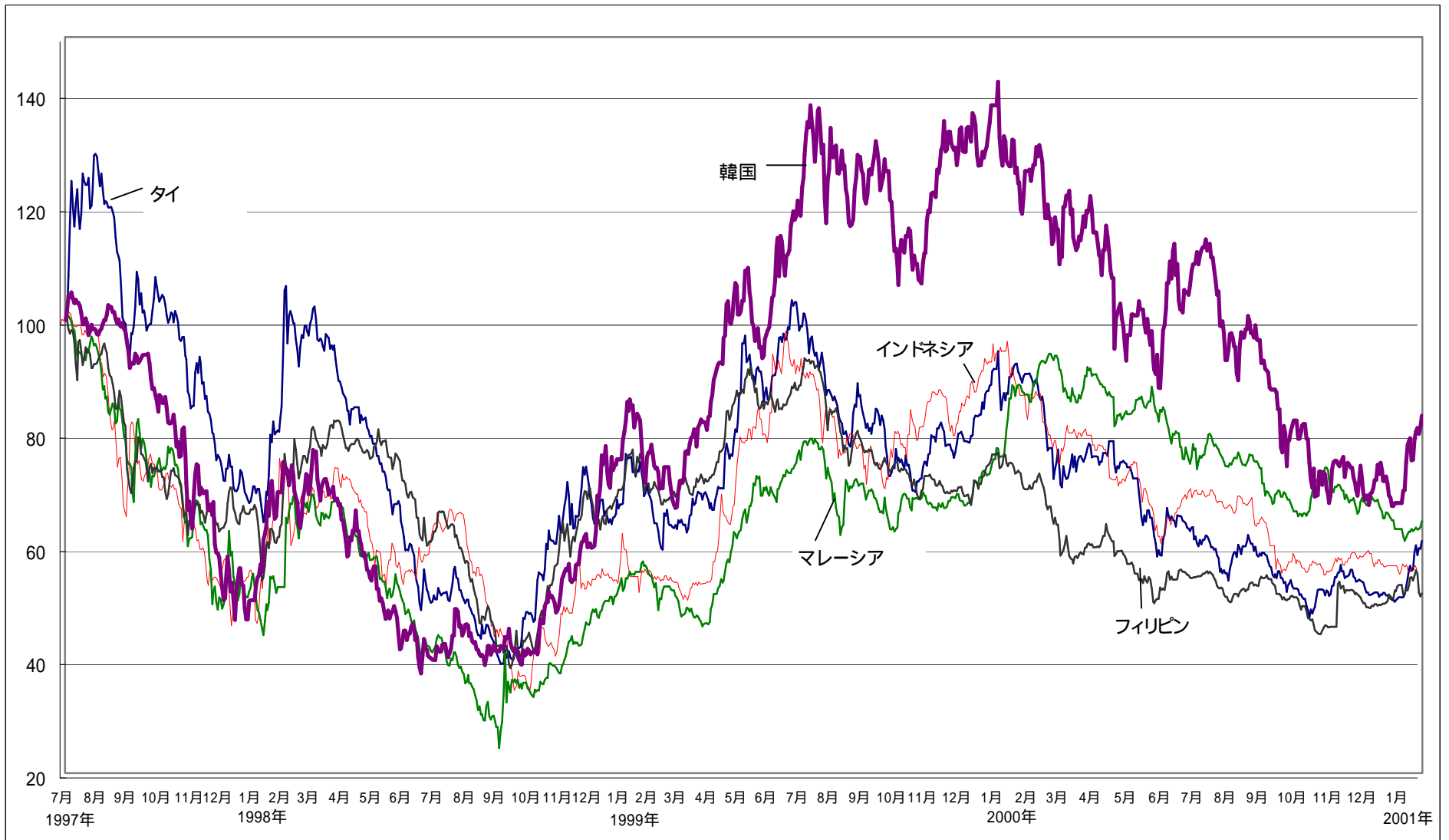
(出所)各国統計、IMF資料等

## アジア各国の為替推移 (1997年6月末～)



(注) 1997年6月末の対米ドル為替レート of 値を100として指数化  
 (出所) Bloomberg

# アジア5ヶ国の株価推移 (1997年6月末～)



(注) 1997年6月末を100として指数化  
(出所) B lom berg

## アジア通貨危機以後の主な動き（1997～2001.1）

		ア ジ ア 関 連	そ の 他	
1997年	5月～ 7月  8月  10月  11月  12月	<p>タイ・バーツに対する売り圧力強まる</p> <p>タイ：変動相場制へ移行、通貨バーツ急落。周辺国へ波及。</p> <p>フィリピン：変動相場制へ移行</p> <p>インドネシア：変動相場制へ移行</p> <p>タイへの国際金融支援決定（IMF、日本等から総額 172 億ドル）</p> <p>香港ドルに対する売り圧力強まる</p> <p>インドネシアへの国際金融支援決定（IMF、日本等から総額 392 億ドル）</p> <p>マニラ・フレームワーク合意【域内サーベイランスの実施等】</p> <p>韓国ウォン急落、韓国への国際金融支援決定（IMF、日本等から総額 580 億ドル）、韓国：変動相場制へ移行</p>		
1998年	8月  9月 10月	<p>香港ドルに対する売り圧力強まる</p> <p>マレーシア：資本流出規制導入・為替レート固定化</p> <p>「新宮澤構想」発表【我が国による総額 300 億ドルのアジア通貨危機支援】</p>	<p>7月</p> <p>8月</p> <p>9月</p> <p>11月</p>	<p>ロシアへの国際金融支援合意（IMF、世銀等から総額 226 億ドル）</p> <p>ロシア通貨危機（ルーブル切下げ・債務支払いモラトリアム発表）</p> <p>ニューヨーク株式市場等で株価急落</p> <p>米大手ヘッジファンド LTCM の救済策発表</p> <p>ブラジルへの IMF の国際金融支援発表（総額 415 億ドル）</p>

1999年	5月 「アジアの民間資金活用構想（新宮澤構想の第2ステージ）」発表	1月 4月 6月	ユーロ誕生 ブラジル：変動相場制へ移行 第1回金融安定化フォーラム（FSF）【G7等当局間による金融市場の監督・サーベイランスに関する国際協力】 ケルン・サミットG7蔵相会議：国際金融システム強化に着手
2000年	5月 ASEAN+3（日中韓）蔵相会議：「チェンマイ・イニシアティブ」合意【二国間通貨スワップ取極のネットワーク構築等】  11月 ASEAN+3（日中韓）蔵相プロセス：チェンマイ・イニシアティブに基づく二国間通貨スワップ取極の枠組み・原則に基本合意	3月 4月 7月 9月 12月	第3回FSFにて、高レバレッジ機関、資本移動、オフショア・ファイナンシャル・センター等に関する提言発表 ナスダック株価指数急落 九州・沖縄サミットG7蔵相会議：国際金融アーキテクチャーの強化の進展（IMF・世銀改革等） ユーロ買い三極協調介入 G7：ユーロ安と原油価格高騰を懸念 アルゼンチンへの国際金融支援発表（IMF等から総額397億ドル） トルコへの国際金融支援発表（IMF等から総額75億ドル）
2001年 1月	ASEM財務大臣会議：米国経済がアジアに及ぼす影響、為替相場制度、域内金融協力等について議論		